



西原東中学校
学校だより10号

かなまる

令和4年10月17日(月)

発行者 校長 吉田 敬

一学期終業式



10月7日は一学期終業の日でした。6校時に放送による終業式が行われました。式では、各学年と生徒会の代表のあいさつがありました。それぞれが一学期を振り返り、考えたことを堂々と述べていました。その後、各教室での学活の時間では、学級担任から生徒一人一人に通知票が手渡されました。生徒の皆さんは少し緊張した表情で受け取っていました。一人一人の頑張りがみられ、充実した一学期だったと思います。5日間の秋休み、楽しく過ごしてください。

以下、終業式での各学年・生徒会代表のあいさつを紹介します。

勉強面では、一学期は発表が少なかったり、授業中うるさくなったりするなどの反省点がありました。一方で入学したときより仲が深まっていたり、あいさつする人が多くなっていると感じました。また、各学級の話し合いやグループ活動に積極的に取り組んでいました。

行動面では、平和学習、フィールドワークでは大雨でずぶぬれになったりしたけど、地域の戦跡を巡る貴重な体験をすることができたり、団結球技大会を企画、運営して一学年の仲を深める事ができました。

二学期は、一学期に改善すると各学級、学年で決めたことを忘れずに、学年一丸となって頑張っていく一学年代表 仲宗根 悠日都

学年委員として二学年を一学期間見てきて、良い点、課題点が見つかりました。

良い点は、「集会での集合が速い」「学年レクに真剣に取り組んでいる」「学級間の仲が良い」「学年レクや集会などで盛り上げてくれる人がいる」などがありました。一方、課題点は「授業での反応がうすい」「メリハリがつかず、授業中でも話を聞いていなかったり、おしゃべりをしていたり、いねむりをしている」また、授業準備がだんだん遅くなり、忘れ物をする人も出てきました。

二学期は、合唱コンクールや東中祭、修学旅行など大きな行事が控えています。一学期でみつかった課題点を直して行事を成功させ、良い二学期になるように皆で一致団結して頑張っていくましよう。

二学年代表 袴 エイト

今日で一学期が終わります。皆さんにとってどんな一学期でしたか。私は忙しい中でも充実した一学期でした。

最初の頃と比べ、授業中の居眠りが減ったり、発表者が増えたりと「いよいよ受験に近づいてきたな」と思う場面や、一人一人の良さを見つけることができました。ですがその反面、改善点もいくつか見つかりました。時間厳守で行動、またメリハリをつけて行動する必要があると感じました。その為、二学期新級長、副級長を中心に改善する所は改善し、良い部分はもっと伸ばしていきますましよう。

このメンバーで過ごすのも、この学校に通うのも残り6ヶ月となりました。また、人生最初の大きな試験と言われている受験まで残り6ヶ月を切りました。限られた時間の中、どう行動していくのか自分次第です。二学期、悔いの残らないように一日一日を大切に行動していきますましよう。

三学年代表 池田 奈緒

皆さん、1学期お疲れさまでした。みなさんは1学期の間で目標を達成できたことはありましたか。勉強や部活で何か1つでも良い結果が生まれましたか。僕は、野球部のキャプテンとしてチームをまとめることができました。公式戦ではなかなか結果は出せませんがチームとしての団結力、メンバーとの協力をすることの大切さなど学ぶことがたくさんあったため、僕は良かったと思います。新体制となった野球部の1、2年生もぜひ今ある時間を大切にして頑張りたいと思います。

さて、1年生の皆さん、中学校生活も慣れてきましたか。2年生の皆さん、何か必死になっていることがありますか。そして、3年生の皆さん、受験勉強頑張っていますか。

皆さんも今ある時間を楽しんで、自分のやりたいことに精一杯頑張りたいと思います。生徒会執行部としては、新入生歓迎球技大会を始め、中学生フォーラムなど様々な取り組みをしてきました。しかし、生徒会執行部はこのままでは終わりません。西原東中学校、生徒会最大のイベント、東中祭が残っています。生徒会執行部一同みんなで協力して頑張りますので皆さん楽しみにしてください。

生徒会代表 友利 璃喜

二学期始業式



5日間の秋休みが終わり、10月13日から二学期がスタートしました。朝の時間に行われた始業式は、コロナ感染が落ち着きつつあることから、今年度になって初めて、全校生徒と全職員が体育館に集合した形で行われました。校歌斉唱も行われ、式の雰囲気も高まりました。その後、各学年と生徒会代表が、二学期の抱負を発表し、決意を新たにしていました。

式に引き続き、10月15日に開催される、県中体連陸上競技大会選手激励会も行われました。この大会には、本校から6種目10人の生徒が出場することになっています。

以下、二学期始業式で学年・生徒会代表者のあいさつを紹介します。

もう二学期になりましたね。皆さんは二学期に頑張りたいことはありますか。私は二学期で頑張りたいことがたくさんあります。私のクラスでは、数学の時間などに分からない問題を友達に聞いて、教え合ったりすることが多いです。私も分からないところは友達に聞いて理解できるようにしています。なので、苦手な教科も友達と楽しく教え合うことを頑張りたいです。

そして私は、「自分から行動すること」を頑張りたいです。例えば、合唱コンクールの放課後練習が始まっているので、自分も友達と一緒に歌って練習をしたり、一学期の後半で一学期の学級委員さんが企画し、実行してくれた団結球技大会のように、みんなが楽しいと思えて、一学年のみんながもっと明るく元気になれるような、イベントのアイデアを出して実行するなどのことを、自分が行動してできるようにしたいと思いました。他にも、大会があるので、部活で練習を頑張ったり、このクラスのメンバーとは、あと半年でクラスのメンバーじゃなくなるから、たくさん話したりすることなどを頑張りたいです。

皆さん、自分が頑張りたい挑戦したいことを精一杯頑張ってください。 一学年代表 新崎 佑菜

一学期を終えて、二学年の課題は発表する人が少なかったり、授業中と休み時間のけじめがついていなかったりするなどたくさんあります。その課題を一気に解決していくのはさすがに厳しいので、発表する人を増やすなど一つずつ解決していきなるといいです。

また、二学期は合唱コンクールや修学旅行もあるので、クラスの絆を深め合って、しっかりとけじめをつけたりなど、たくさん直していかないといけないところがあります。

私が一学期感じたこととして、二学年は「自立貢献」があまりできていないと思います。例えば教室の扇風機の消し忘れや、移動教室のときには消灯や戸締まりを忘れていたり、他にもいくつかあります。それに気づき対応できるようになれば「自立貢献」に繋がります。

二学年全体が「自立貢献」できると、二学年はさらにいい学年になると思います。それに、三学年になっても高校生になっても「自立貢献」をすることは大事なことなので、二学期からは二年生だけでなく東中生のみんなが「自立貢献」ができて、他の中学校が憧れる中学校にしていけるといいです。

二学年代表 平良 琉涼

肌寒くなってきたこの頃、皆さんはこの短い秋休みをどのように過ごしましたか。僕としては、駅伝の練習や生徒会活動など忙しい日々でしたが、とても充実した秋休みでした。

この二学期には、僕たち三年生にとってとても大事な時期になります。なぜなら進路決定という大きな課題があるからです。ですが、その前に合唱コンクールや東中祭といった生徒会行事が控えています。これらの行事は三年生にとっては最後の行事になります。三年生がこれらの行事を盛り上げ成功させていきましょう。そして、西原東中学校35期生サイコーの学年、一致団結して、それぞれ目指した進路に向けて、一日一日を大切に、頑張っていきましょう。

三学年代表 玉城 潤

今日から二学期が始まります。一学期は生徒会執行部として、入学式や新歓などの行事で、生徒同士で連携を取り合い、自分たちも楽しみながら、みんなで行事を成功させることができました。行事が成功できたのは、みんなが楽しんで盛り上げてくれたからでもあります。ありがとうございました。

その一方で執行部としては、臨機応変に対応できない場面もありました。二学期は東中祭というとても大きな行事があります。35期生徒会執行部は残り2か月を切っているので、一学期の反省点を踏まえて、スムーズに臨機応変に対応できるようにして、東中全員が学校を楽しめるように盛り上げていきたいです。

また、個人としては、受験に向けて三学年全員で助け合って、全員が合格できるように頑張りたいと思います。

生徒会代表 儀間 真斗